

混合擁壁の設計計算

土木・建築設計計算 SUCCES

農業土木関連の基準に完全準拠

「土地改良事業標準設計図集『擁壁工』利用の手引き」、「土地改良事業計画設計基準・設計『農道』基準書・技術書」に準拠し、混合擁壁・ブロック積擁壁の設計計算を行います。

製品特長

機能概要

- ブロック積部に関して、示力線法による転倒の照査を行います。
- ブロック積部の限界高さの計算を行います。
- 混合擁壁の場合、重力式部分について転倒、滑動、支持力の照査を行います。

画面例

The image displays four screenshots of the software interface for retaining wall design. The main screen shows a wireframe of a retaining wall with various input buttons. The wall type selection screen offers options for 'Block masonry retaining wall' and 'Mixed retaining wall'. The dimension input screen shows a detailed diagram of the wall with dimensions and a table of values. The soil condition input screen allows for specifying soil pressure and cut surface parameters.

寸法値(m)	
1	0.550
2	3.000
3	0.300
4	0.400
5	0.450

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS

Microsoft Windows 11,10
※Windows動作保証の最新情報は[こちら](#)

ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの